## 「分析化学」 年間特集"粒"の論文募集

「分析化学」編集委員会

「分析化学」では「年間特集」を企画し、設定した一つのテーマに関連する論文を、年間を通じて募集・掲載します。これまでの年間特集企画では「水」、「土」、「火」、「空」、「金」、「生」、「超」、「光」、「膜」をテーマとした論文を掲載してきました。昨今、様々な有機系・無機系ナノ粒子が開発され、ナノ粒子の粒径分布測定法、個数濃度測定法等の評価法の研究が進んでいます。それらの粒子を応用した生体分子計測法も開発されています。一方、2011年に発生した東京電力福島第一原子力発電所事故後の環境測定で放射性セシウムを含む微粒子"セシウムボール"が発見され、注目されました。また、環境水に含まれる微小なプラスチック粒子であるマイクロプラスチックの分布や、大気中の浮遊粒子状物質の組成、発生源、その動態は引き続き高い関心を持たれています。このような状況に鑑み、2019年の年間特集のテーマとして「粒」を選定しました。

本特集では、粒(粒子)と分析化学の関わりを、基礎・応用を含め幅広い観点から見渡し、社会に向けて発信することを目的としています。本特集に関わる論文はすべての論文種目で年間を通じてご投稿いただくことが可能で、審査を通過した論文は単行の特集号を除く「分析化学」第68巻(2019年)各号の冒頭に掲載する予定です。国内外、産学官を問わず、粒(粒子)に関わる分析化学の研究・開発に従事されている多くの皆様方からの投稿をお待ちしておりますので、是非この機会をご活用ください。

記

- 1. 特集論文の題目:「粒(particle)」
- 2. 特集論文の対象: 粒(粒子) に関連した分析化学的な基礎・応用研究に関する論文. 例を以下に示します.
  - 1) 液中または気中粒子個数計測法・濃度測定法の開発,2) 粒子を利用した生体物質の検出法・分析法の開発・応用,3) 大気中浮遊粒子状物質,粒子等の評価・環境動態,4) 環境中のマイクロプラスチックの評価・分析法,5) クロマトグラフィー用カラム充填剤粒子の高度化,6) 細胞のハンドリング,ソーティング,シングルセルアナリシスを指向した分析技術の開発,等の粒子・微小物質に関わる分析化学に関連した研究.
- 3. 論文の種類:総合論文,報文,技術論文,ノート,アナリティカルレポート.
- 4. 特集論文の投稿規定及び投稿の手引き:一般論文に準拠(「ぶんせき」2018, No.3, 又は http://www.jsac.jp/sites/default/files/bunka/toko\_j\_201802.pdf 参照).
- 5. 特集論文の審査方法:一般論文に準拠.
- 6. 特集論文の申込方法:投稿カード(Excel ファイル)に所定の事項を記入及び選択(<u>論文種目</u> 欄には論文の種類、特集名「年間特集論文(粒)」を選択する)し、編集委員会あてに電子メール添付にてお申し込みください。投稿カードのうち、題名、著者名は暫定のものを記入し、原稿予定枚数などの未定部分の記載は不要です。
- 7. 投稿方法:「テンプレートによる投稿要領(http://www.jsac.jp/node/51)」をご参照のうえ、WEB 投稿システムよりご投稿ください.
- 8. 特集論文原稿締切: 2019年2月22日(金) (第2期)

年間特集「粒」は3期に分けて原稿を募集します.今回は第2期の募集です.原稿は随時受け付けておりますが、早目のご投稿をお願い申し上げます.

- 9. 特集論文の掲載: 期限以内に審査を通過した論文は年間特集論文として「分析化学」第 68 巻 (2019 年) 各号の冒頭に掲載します (原則として単行の特集号は除きます). ただし, その他の論文は一般論文として第 69 巻(2020 年) 第 1 号以降に掲載します.
- 10. 特集論文に関する問い合わせ先:〒141-0031 東京都品川区西五反田 1-26-2 五反田サンハイツ 304号(公社)日本分析化学会「分析化学」編集委員会[電話:03-3490-3537, E-mail:bunkatoukou@jsac.or.jp, URL = http://www.jsac.jp/bunka]

★「分析化学」誌別冊頒布のお知らせ

(詳しくは学会ホームページをご覧ください.) <http://www.jsac.jp/node/49>

第59巻年間特集「水」

第60巻年間特集「土」

第61巻年間特集「火」

第62巻年間特集「空」

第63巻年間特集「金」

(なお,第64巻年間特集「生」以降は別冊を作成しておりません.)